

文部科学省 学校卒業後における障害者の学びの支援に関する実践研究事業

働くという社会との接続体験を通じて学び、
自立に向けた社会的生活力を身につける生涯学習プログラムの開発と、
全国普及に向けたモデル化の実践研究

プログラム実施報告書



2021.3.10. NPO法人ピープルデザイン研究所

実施期間 : 2020年 9月23日 - 2020年 12月21日

実施自治体 : 川崎市

実施企画数 : 15 企画

※ コロナウィルス感染拡大ならびに緊急事態
宣言発令により29企画を中止とした

就労体験参加人数 : 52 名

参加事業所 : 13 事業所

内訳

株式会社LITALICO 就労移行支援事業所LITALICOワークス川崎駅前南
社会福祉法人川崎聖風福祉会 社会復帰訓練所 移行支援事業所あやめ
社会福祉法人電機神奈川福祉センター 中部就労援助センター
社会福祉法人県央福祉会 川崎市百合丘就労援助センター
川崎市精神保健福祉センター
株式会社アストコブライトむさし小杉
社会福祉法人育桜福祉会 わーくす高津
株式会社Cocorport Cocorport武蔵小杉office
社会福祉法人 青い鳥 川崎南部就労援助センター
社会福祉法人 川崎市社会福祉事業団 川崎市ふじみ園
株式会社チャレンジドジャパン 川崎センター
株式会社manaby 川崎事業所
川崎市麻生区役所地域みまもり支援センター 高齢・障害課 精神保健係
(仮)特定非営利活動法人ピープルデザイン研究所

参加企業 : 3社

内訳

株式会社川崎フロンターレ (Jリーグ 川崎フロンターレ)
株式会社DeNA川崎ブレイブサンダース (Bリーグ 川崎ブレイブサンダース)
株式会社ショーンキャブチャー (プロレスリング)

見学者 : 11 名

	日付	タイトル	就労体験者
1	9月23日	川崎フロンターレ就労体験	3
2	10月7日	川崎フロンターレ就労体験	4
3	10月10日	川崎フロンターレ就労体験	2
4	10月18日	川崎フロンターレ就労体験	2
5	10月28日	川崎ブレイブサンダース就労体験	4
6	11月14日	川崎ブレイブサンダース就労体験	2
7	11月15日	川崎ブレイブサンダース就労体験	3
8	11月15日	ご縁の国しまねツアー就労体験	2
9	11月18日	川崎フロンターレ就労体験	4
10	11月25日	川崎フロンターレ就労体験	7
11	12月6日	川崎ブレイブサンダース就労体験	0
12	12月7日	川崎ブレイブサンダース就労体験	4
13	12月9日	川崎ブレイブサンダース就労体験	6
14	12月19日	川崎ブレイブサンダース就労体験	2
15	12月21日	川崎フロンターレ就労体験	7
2020年度就労体験 合計人数			52



12/23 TBSラジオ「テンカイズ」



1 / 4 TBS NEWS 「Nスタ」



11/18 ALFA ROMEO 公式HP



12/21 川崎ブレブサンダース公式HP



12/21,23 voicy「アルファ ロメオ ラジオ」

<SNSでの告知>

facebookを活用したSNSでの告知は、**総投稿数 33**、**総閲覧数 約 34,000**となった。

ピープルデザイン研究所/ people design institute
2020年7月9日

弊社の書籍が8月3日に発売決定しました！
タイトルは「PEOPLE DESIGN 超福祉インクルーシブ社会の実現に向けたアイデアと実践の記録」。2012年4月の法人設立後からの活動の軌跡をまとめた1冊となっております。すでにAmazonでは予約がスタートしておりますので、シェア&拡散にご協力をいた... もっと見る



amazon.co.jp
ピープルデザイン: 超福祉 インクルーシブ社会の実現に向けたアイデアと実践の記録
79 コメント2件・シェア24件

ピープルデザイン研究所/ people design institute
2020年12月14日

弊社の活動をサポートいただいている、FCAジャパン株式会社様の4つのブランド、アルファロメオ、フィアット、ジープ、アバルト。それぞれのブランドが共感する社会貢献プロジェクト「SHARE THE CHRISTMAS」が行われています。弊社では、アルファロメオ... もっと見る



greenfunding.jp
コロナ禍でも、障がいのある方に自分らしく働ける環境を提供したい！
11 シェア3件

いいね! コメントする シェア

ピープルデザイン研究所/ people design instituteさんは等々力陸上競技場にあります。
2020年8月8日・川崎市

本日は川崎フロンターレさんの試合を視察。いつまでも止まっていられません。戻ることもありません。ここからまた、新しい障害者就労体験の形を創り出していきます。



66 コメント3件・シェア2件

いいね! コメントする シェア

ピープルデザイン研究所/ people design institute
2020年12月22日

voicyの「アルファロメオラジオ」に弊社ディレクターの田中が出演しました。ナビゲーターはシンガーソングライターのShusuiさん。今週23日(水)、25日(金)にも放送がありますので、ぜひvoicyからお聴きください!
<https://voicy.jp/channel/1312>



voicy.jp
アルファロメオラジオ by アルファロメオ/Voicy - 今日を彩るボイスメディア
13 シェア1件

いいね! コメントする シェア

ピープルデザイン研究所/ people design instituteさんは川崎市とどろきアリーナにいます。
2020年10月11日・川崎市

Bリーグも開幕し、昨日と本日は川崎ブレイブサンダースのホームゲーム@とどろきアリーナが実施されています。コロナ禍においての屋内スポーツの現場で、障害者就労体験をどう実施するか、今日は視察に行きます！
#ブレイブサンダース



29

いいね! コメントする シェア

ピープルデザイン研究所/ people design instituteさんは新国立競技場にいます。
1月4日・東京都渋谷区

2021年の仕事初めは、新国立競技場から！
Jリーグルヴァンカップ決勝にて、障害者の就労体験プロジェクトを実施しました。新年早々の早朝からでしたが、新宿区と渋谷区の福祉事業所から、知的障害の方や、ダウン症の方が参加。
日本サッカー協会やクラブスタッフの皆様と共に、スタジアム内の清掃&消毒作業を行いました！



42

いいね! コメントする シェア

ピープルデザイン研究所/ people design instituteさんは等々力陸上競技場にいます。
2020年11月25日・川崎市

等々力陸上競技場の冷たい風に冬の到来を感じながら、本日も就労体験を実施しています。市内から初参加の障害者の方と、事業所の支援員さん合計13名で、スタジアム内の清掃&消毒を行いました。優勝が決まるかもしれない大事な一戦。サポーターの方に安心して、全力で応援していただけるよう、心をこめて丁寧に作業しました！



31 シェア1件

いいね! コメントする シェア

ピープルデザイン研究所/ people design institute
1月5日

Jリーグ、ルヴァンカップ決勝@新国立競技場にて、Jリーグさんとのコラボレーションで行った「障害者就労体験プロジェクト」の様子が、昨日のTBS TV「Nスタ」にて放送されました！
最高の「晴れの舞台」で働く姿を、ぜひご覧ください！
<https://www.youtube.com/watch?v=e...> もっと見る



TBS NEWS
川崎フロンターレが7年前から実施
youtube.com
国立競技場でJリーグが「共生社会づくりプロジェクト」開催【Nスタ】
33 コメント1件・シェア2件

いいね! コメントする シェア

ピープルデザイン研究所/ people design institute
2020年11月12日

川崎市と交流都市である島根県益田市。昨年11月に、益田市出身のプロレスラー白高郁人さん(株)ショーンキャプチャー)の凱旋試合で、島根県で初めて、障害者就労体験を行いました。今年はコロナで、プロレスの凱旋ツアーも就労体験も、島根県で開催できないのですが、その代わりなんと！川崎クラブチッタで行う... もっと見る



21 シェア2件

いいね! コメントする シェア

ピープルデザイン研究所/ people design institute
1月26日

「障害者就労体験プロジェクト」は、様々な企業・団体・スポーツチームとコラボレーションして、展開を拡大しています。神奈川県川崎市をホームタウンとする、Bリーグ川崎ブレイブサンダースさんとは、リーグは発足前の2015年より、同プロジェクトを実施。現在では土日はもちろん、年末年始を含めたほぼ全てのホ... もっと見る



kawasaki-bravethunders.com
川崎ブレイブサンダースのホームゲームを通じて「社会に参加する」
22

いいね! コメントする シェア

プログラム実施報告@川崎市

2020/9/23 – 2020/12/21

現地視察会の実施 8月8日（土） 川崎フロンターレ

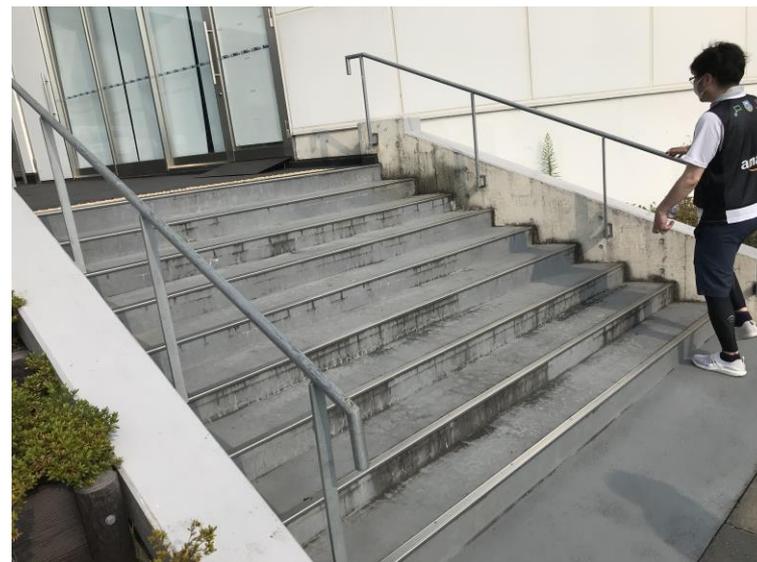
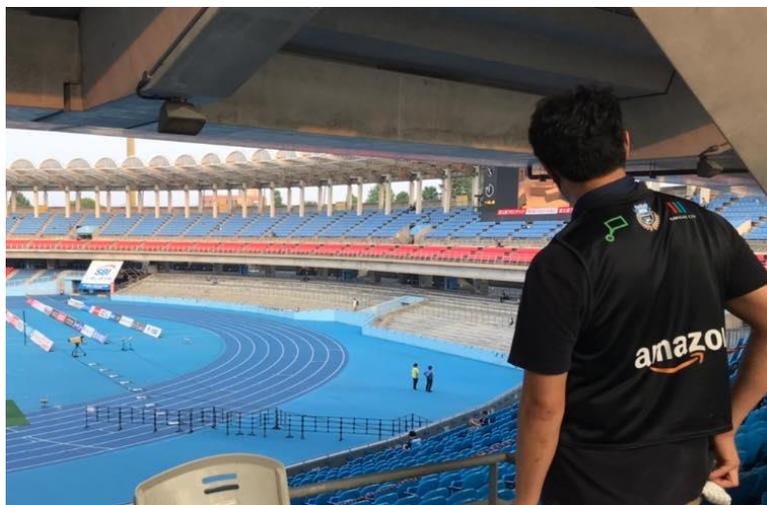
コロナウィルス感染拡大、ならびに緊急事態宣言の発令を受けて中止となっていたプログラムの再開に向けて、共同運営者である、川崎市と、社会福祉法人県央福祉会との現地視察を実施。

コロナ禍でどのようなプログラムが構築できるか、会場前から試合終了まで、スタジアムの内外を視察。

川崎フロンターレ担当者と、現地にて会議も行った。

実施日：2020年8月8日(土)

会場：等々力陸上競技場



事業所向け現地見学・説明会の実施 8月30日 川崎フロンターレ

Jリーグ川崎フロンターレとのプログラム再開に向け、8月8日の視察結果を受けて、参加希望事業所に向けた、現地見学・説明会を実施。市内の7事業所から代表者1名ずつが参加。
コロナ禍におけるプログラムの内容を説明した上で、実施環境を確認。
安全・安心を確認いただき、いよいよ再開に向けて、準備を開始。

実施日：2020年8月30日(日)

会場：等々力陸上競技場

参加人数：10人（運営者3名、見学者7名）



9月23日 川崎フロンターレ就労体験

Jリーグの川崎フロンターレ様とのサッカーファンをもてなす「就労体験」を実施。川崎市をホームタウンとする川崎フロンターレの等々力陸上競技場でのホームゲームにて、9月23日に実施。市内の精神・知的障害者、ひきこもり、ホームレスの方々が述べ6人（利用者：3人、施設職員：2人、見学者：1人）参加した。開場前に、スタジアム内の手すりの消毒、座席拭きを行った。

実施日：2020年9月23日(水)

会場：等々力陸上競技場

参加人数：6人（利用者：3人、施設職員：2人、見学者：1人）

参加者属性：知的・発達・精神・身体障害者、ひきこもりの方

ボランティアスタッフの人数：0人

支給物：交通費（1,000円/人）

<関連団体>

業務依頼企業：株式会社川崎フロンターレ

運営団体：川崎市、NPO法人ピープルデザイン研究所

参加事業所：2事業所

（川崎市精神保健福祉センター、川崎市ふじみ園、
（仮）NPO法人ピープルデザイン研究所）

会場来場者数：4,723人

参加者感想

- ・仕事の大変さを学んだ。少しずつだけど社会活動への抵抗が減ってきた。集団の中での自由時間が苦手だと気づくことが出来た。（20代男性／引きこもりの方）
- ・支援者以外の人との交流や社会参加に向けた準備を学んだと思う。（30代男性／施設職員）



10月7日、10日、18日 川崎フロンターレ就労体験

Jリーグの川崎フロンターレ様とのサッカーファンをもてなす「就労体験」を実施。川崎市をホームタウンとする川崎フロンターレの等々力陸上競技場でのホームゲームにて、10月7日、10日、18日に実施。市内の精神・知的障害者の方々が述べ18人（利用者：8人、施設職員：5人、見学者：5人）参加した。開場前に、スタジアム内の手すりの消毒、座席拭きを行った。

実施日：2020年10月7日(水)、10日(土)、18日(日)

会場：等々力陸上競技場

参加人数：18人（利用者：8人、施設職員：5人、見学者：5人）

参加者属性：知的・発達・精神・身体障害者、ひきこもりの方

ボランティアスタッフの人数：0人

支給物：交通費（1,000円/人）

<関連団体>

業務依頼企業：株式会社川崎フロンターレ

運営団体：川崎市、NPO法人ピープルデザイン研究所

参加事業所：6事業所

（川崎南部就労援助センター、川崎市ふじみ園、ブライトむさし小杉、チャレンジドジャパン川崎センター、川崎市精神保健福祉センター、わーくす高津、(仮)NPO法人ピープルデザイン研究所）

会場来場者数：25,059人

（10/7 6,635人、10/10 8,263人、10/18 10,161人）

参加者感想

- ・社会参加や自分自身の働きによって喜ぶ方がいるという社会貢献を経験し、自分の役割や責任感を持つ機会となったと思った。（40代女性／施設職員）
- ・普段通っている事業所の方以外の方もお話ができた。色んな人が関わって、一つの試合を作り上げていく意味や大切さを学んだ。高所恐怖症でそのことを恥ずかしいと思っていたが、スタッフの方も高いところは無理だと言っていて、自分だけじゃないし、話をしてもいいんだということが分かり、少し安心することが出来た。（30代女性／精神障害者）
- ・1つ1つ清掃することの大切さを学んだ。仕事で諦めないことを学んだ。拭き清掃が長く集中することが出来た為、半分今回行った仕事に対して向いていると気づくことが出来た。（10代男性／知的・発達障害者）
- ・体調の幅が大きく、なかなか安定しない中、一つの予定をやり遂げたことへの満足感を得ていただけた。（30代女性／施設職員）
- ・久しぶりの労働だった。最後までやれてよかった。（50代男性／精神障害者）
- ・役割が与えられ、実行できる自分の実力を確認できる機会になり、学びになったと思う。“ボランティア”でも“アルバイト”でもない就労体験という場に初めて関わり「こうして出来ることをスモールステップから見つけるのか」と自身の学びになった。（20代女性／施設職員）



現地視察会の実施 10月11日 川崎ブレイブサンダース

コロナウィルス感染拡大、ならびに緊急事態宣言の発令を受けて中止となっていた、Bリーグ カワサキブレイブサンダースとのプログラムの再開に向けて、共同運営者である、川崎市と、社会福祉法人県央福祉会との現地視察を実施。コロナ禍でどのようなプログラムが構築できるか、会場前から試合終了まで、スタジアムの内外を視察。川崎ブレイブサンダース担当者と、現地にて会議も行った。

実施日：2020年10月11日(日)

会場：川崎市とどろきアリーナ

参加人数：6人



10月28日

川崎ブレイブサンダース就労体験

Bリーグ男子バスケットボールチーム「川崎ブレイブサンダース」のホームゲームにて、10月28日に、バスケットボールファンをもてなす「就労体験」を実施。今回は同市内精神・知的障害者の方々、引きこもりのの方々、ホームレスの方々の述べ7人（利用者：4人、施設職員：2人、見学者：1人）が参加し、競技場内にて、手すりや座席の消毒、会場内の清掃、プログラムや応援グッズの配布準備、会場設営のお仕事などを担って頂いた。

実施日：2020年10月28日(水)

会場：川崎市とどろきアリーナ

参加人数：7人（利用者：4人、施設職員：2人、見学者：1人）

参加者属性：知的・発達・精神・身体障害者、ひきこもりの方

ボランティアスタッフの人数：0人

支給物：交通費（1,000円/人）

<関連団体>

業務依頼企業：株式会社DeNA（川崎ブレイブサンダース）

運営団体：川崎市、NPO法人ピープルデザイン研究所

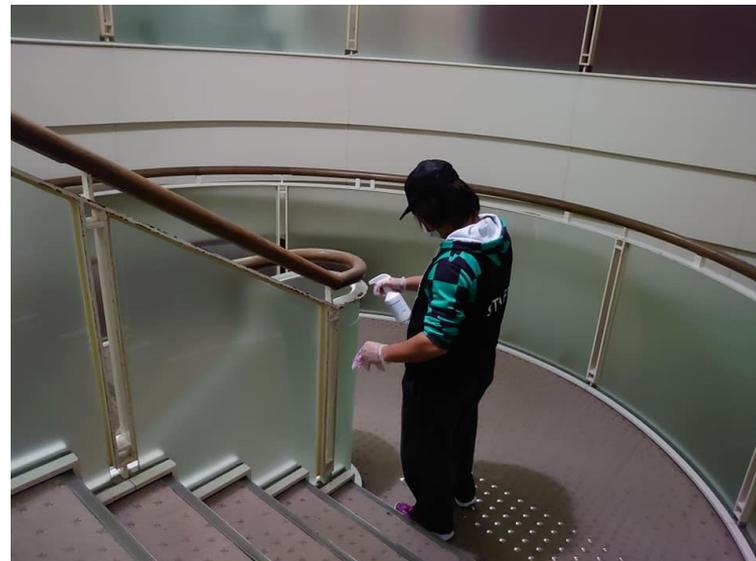
参加事業所：2事業所

（わーくす高津、株式会社チャレンジドジャパン川崎センター）

会場来場者数：2,158人

参加者感想

- ・コロナウイルスの対策をした中での外部の仕事の経験ができた。（30代男性／施設職員）
- ・久しぶりに就労体験ができて楽しかった。これからも続けてほしい。（40代女性／身体・知的障害者）
- ・楽しかった。またやりたい。（40代女性／知的障害者）
- ・時間の管理について、社会参加・就労を目指すにあたって必須だと思う。日常生活の見直しや、挨拶、報告などの大切さについて学びがあったと感じた。（30代女性／施設職員）



11月14日、15日 川崎ブレイブサンダース就労体験

Bリーグ男子バスケットボールチーム「川崎ブレイブサンダース」のホームゲームにて、11月14日、15日に、バスケットボールファンをもてなす「就労体験」を実施。今回は同市内精神・知的障害者、引きこもり、ホームレスの方々、述べ9人（利用者：5人、施設職員：3人、見学者：1人）が参加し、競技場内にて、プログラムや応援グッズ配布、会場設営、清掃のお仕事を担って頂いた。

実施日：2020年11月14日(土)、15日(日)

会場：川崎市とどろきアリーナ

参加人数：9人（利用者：5人、施設職員：3人、見学者：1人）

参加者属性：知的・発達・精神・身体障害者、ひきこもりの方

ボランティアスタッフの人数：0人

支給物：交通費（1,000円/人）

<関連団体>

業務依頼企業：株式会社DeNA（川崎ブレイブサンダース）

運営団体：川崎市、NPO法人ピープルデザイン研究所

参加事業所：4事業所

（移行支援事業所あやめ、中部就労援助センター、Cocorport武蔵小杉office、就労移行支援事業所LITALICOワークス川崎駅前南）

会場来場者数：4,834人（11/14 2,424人、11/15 2,410人）

参加者感想

- ・周囲の人が積極的に指示やコミュニケーションをとってくれた結果ではあるが、初めて顔を合わせる相手でもスムーズに作業ができると知った。自分が誰かに何かを教える場面になった際、今回自分が指示を受けたときのような適切なアドバイスができるように事前に考えたり準備したいと思うようになった。（20代男性/精神障害者）
 - ・事業所やほかの施設外実習では、自分のペースでできる作業が多い中、今回の就労体験ではチームワークが必要とする作業もあることを学んでいたようである。就労経験がない方だからこそ、自分たちの仕事以外に同じ場所の中で色々な仕事をしている人たちが働いているところを見ることができるいい機会だと思う。（40代女性/施設職員）
 - ・就労をするために必要な事として生活リズムを整える事が必要ということを再認することができた。（40代男性/施設職員）
 - ・こういう仕事もあるんだなと思った。清掃系嫌いだったけど意外と楽しかった。（20代女性/知的障害者）
 - ・コミュニケーションの大切さを学んだ。周囲の方々には自分から積極的に挨拶するように心がけるようになった。（50代女性/精神障害者）
 - ・自分の体力がどのくらい分かった。説明をちゃんと聞くことを意識した。（50代女性/精神障害者）
 - ・色々な人の考えがあって社会が成り立っているのだと思った。
- あいさつをしっかりやろうと意識した。（20代男性/知的障害者）



11月15日

ご縁の国しまねツアー就労体験

ショーンキャプチャー主催興行「ご縁の国しまねツアー2020 in CLUB CITTA'」にて、11月15日に、プロレスファンをもてなす「就労体験」を実施。

今回は同市内精神・知的障害者、引きこもり、ホームレスの方々、述べ12人（利用者：2人、施設職員：10人）が参加し、試合会場にて、手すりや座席の消毒、会場内の清掃、プログラムや応援グッズの配布準備、会場設営のお仕事などを担って頂いた。

実施日：2020年11月15日(日)

会場：CLUB CITTA'

参加人数：12人（利用者：2人、施設職員：10人）

参加者属性：知的・発達・精神・身体障害者、ひきこもりの方

ボランティアスタッフの人数：0人

支給物：交通費（1,000円/人）

<関連団体>

業務依頼企業：株式会社ショーンキャプチャー

運営団体：川崎市、NPO法人ピープルデザイン研究所

参加事業所：2事業所

（移行支援事業所あやめ、川崎市精神保健福祉センター）

会場来場者数：約160人

参加者感想

- ・人付き合いや気配りが大切だと学んだ。（30代男性／精神障害者）
- ・社会にいる楽しさや人と話す嬉しさを感じることができた。自分が体験したことを将来の仕事に活かせたらと思うようになった。自分の大好きなプロレスの仕事に関われて幸せだった。（20代男性／ひきこもりの方）
- ・達成感を味わえる。日常生活で知り合えないタイプの他者とも知り合える機会となると感じた。特別感もあるので、満足度は高いと思う。（40代女性／施設職員）
- ・様々な人と出会うことで社会が少しこわいと思うことが減ると思った。（30代女性／施設職員）
- ・本人が興味があることに携わることができたことで、普段では体験することができない達成感を得られた。（40代女性／施設職員）
- ・来るだけで社会経験になること。珍しい体験でもあるので、それが刺激になると感じた。自分自身、貴重な経験になった。（40代男性／施設職員）



11月18日、25日 川崎フロンターレ就労体験

Jリーグの川崎フロンターレ様とのサッカーファンをもてなす「就労体験」を実施。川崎市をホームタウンとする川崎フロンターレの等々力陸上競技場でのホームゲームにて、11月18日、25日に実施。市内の精神・知的障害者、ひきこもりの方々が述べ18人（利用者：11人、施設職員：6人、見学者：1人）参加した。開場前に、スタジアム内の手すりの消毒、座席拭きを行った。

実施日：2020年11月18日(水)、25日(水)

会場：等々力陸上競技場

参加人数：18人（利用者：11人、施設職員：6人、見学者：1人）

参加者属性：知的・発達・精神・身体障害者、ひきこもりの方

ボランティアスタッフの人数：0人

支給物：交通費（1,000円/人）

<関連団体>

業務依頼企業：株式会社川崎フロンターレ

運営団体：川崎市、NPO法人ピープルデザイン研究所

参加事業所：5事業所

（わーくす高津、Cocorport川崎Office、川崎南部就労援助センター、川崎市麻生区役所地域みまもり支援センター高齢・障害課 精神保健係、チャレンジドジャパン川崎センター）

会場来場者数：22,459人（11/18 11,099人、11/25 11,360人）

参加者感想

- ・ 職員さんからの注意を聞いて学んだ。丁寧に正確に仕事をするように意識した。テーブルと手すりの掃除を丁寧にできたことが楽しかった。また外で働きたいと思った。（20代男性／知的障害者）
- ・ 距離や音がある中で「報道相」ができる貴重な機会だった。（30代男性／施設職員）
- ・ 自分の行動が実際に職場の中で活かされていると実感したかったので参加した。1つの現場を作り上げるまでに、これだけ多くの人が動いているんだということを肌で感じた。初対面の方も連動して作業したり、コミュニケーションを取ることに抵抗が全くなかった。（30代男性／ひきこもりの方）
- ・ 就労をすることに対する心構え、就労する上での他人とのあいさつやコミュニケーションの大切さなどの学びがある。（30代男性／施設職員）
- ・ 外部に出ることでより就職時に近い経験を得られたことはとても大きいと思う。日頃の訓練で行っていることが外部でもできるかを見ることでアセスメントの一環とすることができた。参加された方はぜひ他の人にも体験してほしいというほど、よい経験を得られたようだった。今後とも利用者の方に都度声を掛けていきたいと思う。（30代女性／施設職員）
- ・ 川崎フロンターレの試合に少しでも貢献できたかと思った。少し張り切って仕事をしたため、疲れてしまい、自分の体力はまだまだだと思い、「体力に合わせて仕事を次回からはしよう」と思った。疲れたが、皆で力を合わせて清掃できたことは自信になった。（40代女性／精神障害者）



12月6日、7日、9日、19日 川崎ブレイブサンダース就労体験

Bリーグ男子バスケットボールチーム「川崎ブレイブサンダース」のホームゲームにて、12月6日、7日、9日、19日に、バスケットボールファンをもてなす「就労体験」を実施。

今回は同市内精神・知的障害者、引きこもり、ホームレスの方々、述べ20人（利用者：12人、施設職員：6人、見学者：2人）が参加し、競技場内にて、手すりや座席の消毒、会場内の清掃、プログラムや応援グッズの配布準備、会場設営のお仕事などを担って頂いた。

実施日：2020年12月6日(金)、7日(土)、9日(水)、19日(土)
会場：川崎市とどろきアリーナ

参加人数：20人（利用者：12人、施設職員：6人、見学者：2人）
参加者属性：知的・発達・精神・身体障害者、ひきこもりの方
ボランティアスタッフの人数：0人

支給物：交通費（1,000円/人）、昼食（お弁当、飲み物）

<関連団体>

業務依頼企業：株式会社DeNA（川崎ブレイブサンダース）

運営団体：川崎市、NPO法人ピープルデザイン研究所

参加事業所：7事業所

（川崎市中部就労援助センター、わーくす高津、チャレンジドジャパン川崎センター、manaby川崎事業所、川崎市ふじみ園、川崎市百合丘就労援助センター、川崎市精神保健福祉センター）

会場来場者数：9,335人

（12/6 2,256人、12/7 2,265人、12/9 2,349人、12/19 2,465人）

参加者感想

- ・消毒作業をするときにお客様が最初に手を付けるところはどこかを考えたり、どうしたら効率よくできるかを考えた。スタッフの方の清掃の仕方を見て勉強になった。（40代女性/精神障害者）
- ・みんなと働けてよかった。体調管理を意識するようになった。（30代男性/知的障害者）
- ・事務職以外をイメージしてらうきっかけ。どれくらい自立して仕事ができるのか（場面が変わったときに）それぞれのペース・役割があり、それらは自分とは別であること、自分が仕事をきちんと終えるにはサポートが必要であることを学ぶきっかけになったと思う。（30代女性/施設職員）
- ・どんどん社会に出てしっかり自分の手でひとつを決めてチャレンジしたいと思った。（20代男性/知的障害者）
- ・慣れている作業であっても一つ一つを丁寧にやること、報告をしっかりと行うことなど、普段通りにできた方は自信につながっていると思う。目標をもって就労体験に参加できるよう、事前の打ち合わせや体験後の振り返りに職員も力を入れたいと思う。（30代女性/施設職員）
- ・支援者以外の第三者と触れることで他者との交流で起こる課題や社会参加について考える機会を得る。（30代男性/施設職員）
- ・社会に参加することへの抵抗感が減ってきた。（20代男性/ひきこもりの方）
- ・なんとなく自分がやりたいことが見付き、感覚がより社会に近くなった。（20代男性/ひきこもりの方）



12月21日 川崎フロンターレ就労体験

Jリーグの川崎フロンターレ様とのサッカーファンをもてなす「就労体験」を実施。川崎市をホームタウンとする川崎フロンターレの等々力陸上競技場での中村憲剛選手引退セレモニーにて、12月21日に実施。市内の精神・知的障害者、ひきこもりの方々が述べ9人（利用者：7人、施設職員：2人）参加した。開場前に、配布物の準備、運搬作業を行った。

実施日：2020年12月21日(月)

会場：等々力陸上競技場

参加人数：9人（利用者：7人、施設職員：2人）

参加者属性：知的・発達・精神・身体障害者、ひきこもりの方

ボランティアスタッフの人数：0人

支給物：交通費（1,000円/人）

<関連団体>

業務依頼企業：株式会社川崎フロンターレ

運営団体：川崎市、NPO法人ピープルデザイン研究所

参加事業所：1事業所（わーくす高津）

会場来場者数：47,803人

参加者感想

- ・ルールとマナーを守ったり、もう少し仕事を増やしたいと思い参加した。時間に遅れないように気をつけたことが勉強になった。目の前の仕事に集中することを意識した。（20代男性／知的障害者）
- ・就労体験の役に立ちたいから参加した。掃除のやり方やシールの貼り方が勉強になった。動きが変わってきたと思う。（20代男性／知的障害者）
- ・ペース配分がうまくいった。（20代男性／知的障害者）



中止となったプログラム数：29件

	日時	イベント	場所	中止理由
1	2020/7/4(土) 14:30-19:30	Jリーグ 川崎フロンターレ就労体験	等々力陸上競技場	新型コロナウイルス感染拡大の影響による運営体制立て直しの為
2	2020/7/11(土) 14:30-19:30	Jリーグ 川崎フロンターレ就労体験	等々力陸上競技場	新型コロナウイルス感染拡大の影響による運営体制立て直しの為
3	2020/7/26(日) 14:30-19:30	Jリーグ 川崎フロンターレ就労体験	等々力陸上競技場	新型コロナウイルス感染拡大の影響による運営体制立て直しの為
4	2020/8/8(土) 14:30-19:30	Jリーグ 川崎フロンターレ就労体験	等々力陸上競技場	新型コロナウイルス感染拡大の影響による運営体制立て直しの為
5	2020/8/19(水) 14:30-19:30	Jリーグ 川崎フロンターレ就労体験	等々力陸上競技場	新型コロナウイルス感染拡大の影響による運営体制立て直しの為
6	2020/8/29(土) 14:30-19:30	Jリーグ 川崎フロンターレ就労体験	等々力陸上競技場	新型コロナウイルス感染拡大の影響による運営体制立て直しの為
7	2020/9/9(水) 14:00-19:00	Jリーグ 川崎フロンターレ就労体験	等々力陸上競技場	新型コロナウイルス感染拡大の影響による運営体制立て直しの為
8	2020/9/13(日) 14:00-19:00	Jリーグ 川崎フロンターレ就労体験	等々力陸上競技場	新型コロナウイルス感染拡大の影響による運営体制立て直しの為
9	2020/10/10(土) 10:00-12:00	Bリーグ 川崎ブレイブサンダース就労体験	とどろきアリーナ	新型コロナウイルス感染拡大の影響による運営体制立て直しの為
10	2020/10/11(日) 10:00-12:00	Bリーグ 川崎ブレイブサンダース就労体験	とどろきアリーナ	新型コロナウイルス感染拡大の影響による運営体制立て直しの為
11	2020/10/16(金) 10:00-12:00	Bリーグ 川崎ブレイブサンダース就労体験	とどろきアリーナ	新型コロナウイルス感染拡大の影響による運営体制立て直しの為
12	2020/10/17(土) 10:00-12:00	Bリーグ 川崎ブレイブサンダース就労体験	とどろきアリーナ	新型コロナウイルス感染拡大の影響による運営体制立て直しの為
13	2020/10/31(土) 12:30-15:00	Jリーグ 川崎フロンターレ就労体験	等々力陸上競技場	最小開催人数に満たない為
14	2020/11/3 (火) 9:30-11:00	Jリーグ 川崎フロンターレ就労体験	等々力陸上競技場	最小開催人数に満たない為
15	2020/11/7(土) 10:00-12:00	Bリーグ 川崎ブレイブサンダース就労体験	とどろきアリーナ	最小開催人数に満たない為
16	2020/11/8(日) 10:00-12:00	Bリーグ 川崎ブレイブサンダース就労体験	とどろきアリーナ	最小開催人数に満たない為
17	2020/12/16 (水) 13:30-16:00	Jリーグ 川崎フロンターレ就労体験	等々力陸上競技場	参加事業所の利用者様（就労体験参加者でない方）の新型コロナウイルス陽性判明の為 川崎市、事業所、川崎フロンターレと協議し、ガイドラインに沿って判断
18	2020/12/20(日) 10:00-14:00	Bリーグ 川崎ブレイブサンダース就労体験	とどろきアリーナ	最小開催人数に満たない為
19	2021/1/12 (火) 15:30-18:00	Bリーグ 川崎ブレイブサンダース就労体験	とどろきアリーナ	緊急事態宣言発令の為
20	2021/1/13 (水) 10:00-12:30	Bリーグ 川崎ブレイブサンダース就労体験	とどろきアリーナ	緊急事態宣言発令の為
21	2021/1/26 (火) 15:30-18:00	Bリーグ 川崎ブレイブサンダース就労体験	とどろきアリーナ	緊急事態宣言発令の為
22	2021/1/27(水) 10:00-12:30	Bリーグ 川崎ブレイブサンダース就労体験	とどろきアリーナ	緊急事態宣言発令の為
23	2021/2/5 (金) 15:30-18:00	Bリーグ 川崎ブレイブサンダース就労体験	とどろきアリーナ	緊急事態宣言発令の為
24	2021/2/6(土) 10:00-12:30	Bリーグ 川崎ブレイブサンダース就労体験	とどろきアリーナ	緊急事態宣言発令の為
25	2021/2/7(日) 10:00-12:30	Bリーグ 川崎ブレイブサンダース就労体験	とどろきアリーナ	緊急事態宣言発令の為
26	2021/2/24(水) 10:00-12:30	Bリーグ 川崎ブレイブサンダース就労体験	とどろきアリーナ	緊急事態宣言発令の為
27	2021/3/3(水) 10:00-12:00	Bリーグ 川崎ブレイブサンダース就労体験	とどろきアリーナ	緊急事態宣言発令の為
28	2021/3/6(土) 10:00-12:00	Bリーグ 川崎ブレイブサンダース就労体験	とどろきアリーナ	緊急事態宣言発令の為
29	2021/3/7(日) 10:00-12:00	Bリーグ 川崎ブレイブサンダース就労体験	とどろきアリーナ	緊急事態宣言発令の為

全国普及に向けた他地域での実施報告@東京都渋谷区

2020/9/2 – 2021/1/4

実施期間 : 2020年9月2日～2021年1月4日

参加自治体数 : 2箇所

内訳

東京都渋谷区

東京都新宿区

実施企画数 : 8 企画

就労体験参加人数 : 15名

参加企業・団体数 : 2 社

内訳

渋谷区

公益財団法人日本プロサッカーリーグ (Jリーグ)

参加ボランティア : 述べ 25名

参加事業所数 : 4 事業所

内訳

NPO法人よりどりみどりみどり工房

社会福祉法人 渋谷区社会福祉事業団 渋谷区立幡ヶ谷のぞみ作業所

NPO法人あさのはネットワークワークささはた

新宿区立新宿福祉作業所

	日付	タイトル	就労体験者
1	9月2日	2020年、渋谷。超福祉の日常を体験しよう展	3
2	9月3日	2020年、渋谷。超福祉の日常を体験しよう展	2
3	9月4日	2020年、渋谷。超福祉の日常を体験しよう展	3
4	9月5日	2020年、渋谷。超福祉の日常を体験しよう展	0
5	9月6日	2020年、渋谷。超福祉の日常を体験しよう展	1
6	9月7日	2020年、渋谷。超福祉の日常を体験しよう展	2
7	9月8日	2020年、渋谷。超福祉の日常を体験しよう展	2
8	1月4日	ルヴァンカップ就労体験	2
		他地域 参加人数	15

9月2日～8日

「2020年、渋谷。超福祉の日常を体験しよう展」就労体験

弊社主催、渋谷区他共催のイベント「2020年、渋谷。超福祉の日常を体験しよう展」にて来場者をもてなす就労体験を実施。区内の知的・精神障害者の方々には、配信スタジオとなった渋谷ヒカリエで、開場前に配信スタジオ内の消毒作業を運営スタッフとして担っていただいた。

実施日時：2020年9月2日(水)～8日(火)

会場：渋谷ヒカリエ8階 8/COURT・CUBE

参加人数：14人（利用者：13人、施設職員：1人）

参加者属性：知的・発達・精神・身体障害者、ひきこもりの方

ボランティアスタッフの人数：9人

支給物：交通費（1,000円/人）

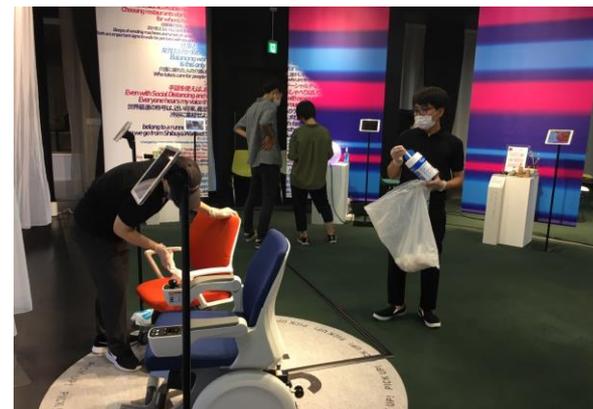
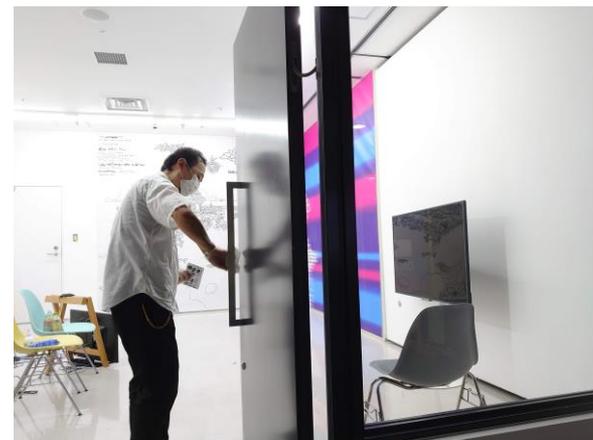
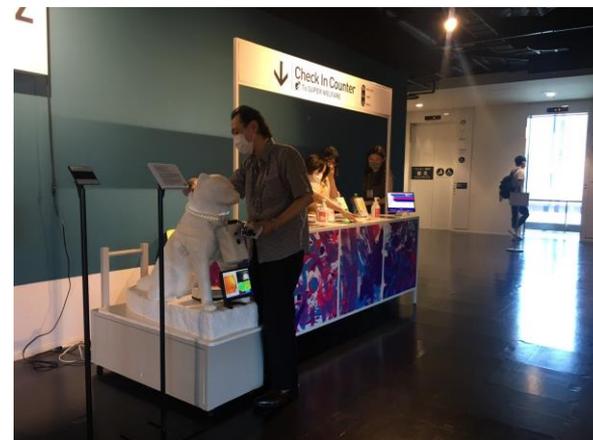
<関連団体>

業務依頼・主催：NPO法人ピープルデザイン研究所 / 共催：渋谷区 他

参加事業所：2事業所

（みどり工房、渋谷区立幡ヶ谷のぞみ作業所）

参加者数：43,277人（会場 2,096人、視聴者数 41,181人）



1月4日 ルヴァンカップ就労体験

2020 J.LEAGUE YBCルヴァンカップの決勝戦にて、1月4日に、サッカーファンをもてなす「就労体験」を実施。
今回は渋谷区、新宿区内精神・知的障害者、引きこもり、ホームレスの方々、述べ4人（利用者：2人、施設職員：2人）が参加し、開場前に、スタジアム内の手すりの消毒、座席拭きのお仕事などを担っていただいた。

実施日：2021年1月4日(月)
会場：新国立競技場

参加人数：4人（利用者：2人、施設職員：2人）
参加者属性：知的・発達・精神・身体障害者、ひきこもりの方
ボランティアスタッフの人数：16人
（富士通株式会社、ANA（全日本空輸株式会社）、JFA公益財団法人日本サッカー協会、Jリーグ柏レイソル（株式会社 日立柏レイソル）、JリーグFC東京（東京フットボールクラブ株式会社）

支給物：交通費（1,000円/人）

<関連団体>

業務依頼企業：Jリーグ（一般社団法人日本プロサッカーリーグ）
運営団体：NPO法人ピープルデザイン研究所
参加事業所：2事業所
（ワークささはた、新宿区立新宿福祉作業所）

会場来場者数：24,219人

参加者感想

- ・作業所でやってきたところを他の場所でも活かしていけると学んだ。丁寧にきれいにしてお客様やスタッフや色々な人が使う場所を大事に掃除することを意識した。まだコロナが多いけど、またこんなイベントができれば絶対参加したい。（20代男性/知的障害者）
- ・普段とは違った環境でお仕事をすることで、作業所で学んできた技術やマナー等がいろんな場面で生きてくることに気づけたのではないかと感じた。体験した利用者様も「楽しかった」「また参加したい」と仰っていた。（50代男性/施設職員）
- ・とてもよくできた。掃除を磨くのが好きだと気づいた。（20代女性/知的・精神障害者）
- ・TVに映ったり、いつもと違う環境で仕事をすることで、意識の向上につながると思う。コロナ禍で活動ができず、忘れてしまったこともあったが、身につけているものもあることを再確認できた。（30代男性/施設職員）

